

「PUI PUI モルカー NFTマーケット」の基盤技術に LINEの独自ブロックチェーン「LINE Blockchain」が採用

2021.11.01 ブロックチェーン関連サービス

「LINE BITMAX Wallet NFTマーケットβ」での二次流通も予定

LINEの暗号資産事業およびブロックチェーン関連事業を展開するLVC株式会社（所在地：東京都品川区、代表取締役社長CEO：林 仁奎、以下「LVC」）は、ブロックチェーンゲーム、NFTサービスの開発を行う、CryptoGames株式会社（所在地：東京都渋谷区、代表取締役：小澤 孝太）と、「マーケティング×デジタル×紙」をキーワードにクロスメディアを展開する兵田印刷工芸株式会社（所在地：兵庫県西宮市 代表取締役：兵田好雄）が共同で提供するパペットアニメーション「PUI PUI モルカー」の NFTマーケットプレイス「PUI PUI モルカー NFTマーケット」において、LINEの独自ブロックチェーン「LINE Blockchain」が基盤技術に採用されたことをお知らせいたします。今後は「LINE BITMAX Wallet NFTマーケットβ」における二次流通も予定しております。



NFTマーケット等で購入したNFTアイテムは専用ウォレットで取り扱う必要がありますが、ウォレットの開設プロセスは複雑で煩雑な秘密鍵の管理が伴う等の課題がありました。「LINE Blockchain」基盤のNFTは、国内8,900万人が利用する「LINE」のアカウントですぐに登録できるデジタルアセット管理ウォレット「LINE BITMAX Wallet」で保管ができるため、ユーザーは簡単にNFTアイテムを取り扱うことができます。

【「PUI PUI モルカー NFTマーケット」概要】

- 販売日時：2021年10月26日（火）
- 販売場所：公式サイト(<https://molcar-nft.com/>)にて提供
- 販売数：「PUI PUI モルカー」のNFT全150枚を販売

LINEは、2018年4月のLINE Blockchain Lab設立以降、様々なブロックチェーン事業に取り組んでいます。ブロックチェーンサービス開発プラットフォーム「LINE Blockchain Developers」では、開発者が簡単にLINEの独自ブロックチェーン「LINE Blockchain」上でNFTアイテム等のトークンを発行し、サービス構築できる環境を提供しています。また、「LINE BITMAX Wallet」では、LINEアカウント一つで「LINE Blockchain」基盤のNFTアイテムを含むデジタルアセットの管理が可能となり、ユーザーは秘密鍵の管理なしにブロックチェーンサービスを利用することができます。IPホルダーやクリエイターは、「LINE Blockchain Developers」を通じて発行したトークンをLINEアカウントと紐づく「LINE BITMAX Wallet」で管理・連携させることで、LINEのユーザー基盤を活かしたサービスの構築が可能となります。

LINEでは、今後も「あなたの毎日につながるLINE Blockchain」をコンセプトに、ユーザーの日常生活に実際に適用できるブロックチェーンサービスおよび技術の提供を目指してまいります。

- ・「LINE Blockchain」について：<https://blockchain.line.me/ja/>
- ・「LINE BITMAX Wallet」使い方の詳細：https://note.com/line_blockchain/n/n6aa0765fe51e
- ・「LINE BITMAX Wallet」登録方法の詳細：https://note.com/line_blockchain/n/n2e4753eb8a67